

ピラール文協創立60周年

日本文化継承の環境づくりを

記念式典・敬老会に400人が出席

「若い人たちに日本文化を継承するため、その環境づくりを行うことが我々の仕事」。ピラール・ド・スール日伯文化体育協会創立60周年記念式典と第35回敬老会が9日、サンパウロ州聖南西地域の同市にある文協会館で開催され、舞台上であいさつした南滿(みなみ・みつる)会長(75、福岡)は、そう強調した。式典には地元をはじめ、サンパウロ市(聖市)や聖南西地域などから約400人が詰め掛け、熱心な日本語教育活動と「果物の里」として内外に知られる同地の節目の年を祝った。

長、マルコス・アウグスト・デ・ゴエス・ピエイラ同市議長、安部順二連邦下議、羽藤ジョージ聖州議らが来賓として出席した。先亡者への黙とう、日伯国歌及びピラール市歌斉唱に続いて南会長があいさつ。第二次世界大戦が終了した1945年8月に入植が始まった後の53年に48人の会員によって創立された文協の歴史を振り返り、先人の

「努力と苦勞の積み重ねの上で成り立っていることを説明すること、明・同式典関係者と、日本語教育支援のために日本から教師を派遣してくれたJICA及び鹿児島県人会への感謝を示し、日本文化を若い人たちの環境づくり

「文協創立60周年の歩み」がスライド上映とともに日本語で説明された後、来賓たちの祝辞が披露。福島教諭総領事のメッセージを代読した成田領事部長は、約160人中で8割が農業生産に携わっていること、2年前に約15年ぶりに青年会が復活したことや日本語学校舎の増築等が行われることを聞き及んでいるとし、今後の活動への期待感を示した。その後、文協創立会員夫人5人への記念品贈杯が掲げられ、記念祝賀会が開かれた。午後2時半からは敬老会メンバーによるシャンシャン傘踊りなど約30演目が披露され、来場者の目を惹きました。

式典を前に午前9時から開拓先亡者慰霊法要が執り行われ、聖市にある西本願寺南米教団伯国別院の松峯慈苑(じこ)総長らが導師として来場。松峯総長の説教に

より、来賓をはじめ出席者全員が焼香を行った。午前10時から開催された記念式典には、成田強在サンパウロ総領事館領事部長、園田昭憲県連会長、山村敏明聖南西文化

「人への功勞者記念プレートが渡された。歴代会長を代表して安藤重さん(80、福島)が「60年の歴史の重きを十分に感じている」とし、関係者への感謝の言葉を述べた。

文協創立会員夫人の一人である河津夏子さん(82、2世)は、「初めてこういう表彰を受けて、結構なことですよ」と笑顔を見せていた。

ピラール ド スール 祝 文協創立60周年記
COMEMORAÇÃO AOS 60 ANOS DA FUNDAÇÃO DA AC DPS - PILAR DO SUL - 15



安部下議から記念プレートを受け取った上芝原さん(中央)と来賓たち



記念式典前に行われた先亡者慰霊法要で焼香する出席者たち

「努力と苦勞の積み重ねの上で成り立っていることを説明すること、明・同式典関係者と、日本語教育支援のために日本から教師を派遣してくれたJICA及び鹿児島県人会への感謝を示し、日本文化を若い人たちの環境づくり

「文協創立60周年の歩み」がスライド上映とともに日本語で説明された後、来賓たちの祝辞が披露。福島教諭総領事のメッセージを代読した成田領事部長は、約160人中で8割が農業生産に携わっていること、2年前に約15年ぶりに青年会が復活したことや日本語学校舎の増築等が行われることを聞き及んでいるとし、今後の活動への期待感を示した。その後、文協創立会員夫人5人への記念品贈杯が掲げられ、記念祝賀会が開かれた。午後2時半からは敬老会メンバーによるシャンシャン傘踊りなど約30演目が披露され、来場者の目を惹きました。

“Comemoração de 60 anos da Associação Nipo-Brasileira de Cultural e Esportiva de Pilar do Sul e 35 anos da Fundação da Associação de anciãos de Pilar do Sul”

“Presença de 400 pessoas no evento comemorativo”

O Presidente da Associação abriu a cerimônia às 9h com uma missa budista aos pioneiros, e às 10h teve início, com a presença de várias autoridades da comunidade e de autoridades tais como a Prefeita e Presidente da Câmara Municipal de Pilar do Sul. Esteve presente o Deputado Federal Junji Abe que, também, comentou sobre a grandiosidade de organização e disciplina demonstradas pelos jovens da recepção que chamou atenção de todos os convidados.

O Presidente da Associação falou sobre a história da fundação da associação pelos pioneiros, inclusive seus sofrimentos e esforços como imigrantes. Agradeceu a colaboração da JICA pelo envio de professores na área de língua japonesa e da importância em manter a educação da cultura japonesa bem como o ambiente cultural aos jovens para que eles continuem disciplinados, organizados e respeitosos com os mais velhos.

Todas as autoridades elogiaram as atitudes dos jovens nos seus discursos que se sentiram honrados com tamanha recepção calorosa.

Houve mostra de slide, com explicação em japonês e português, e a entrega de lembranças aos homenageados. O Deputado Junji Abe também fez a entrega de placas aos homenageados.

Após o almoço, houve apresentações, tais como: de “taiko”, do coral de alunos da escola japonesa, de dança folclórica, etc.